

上下水道局

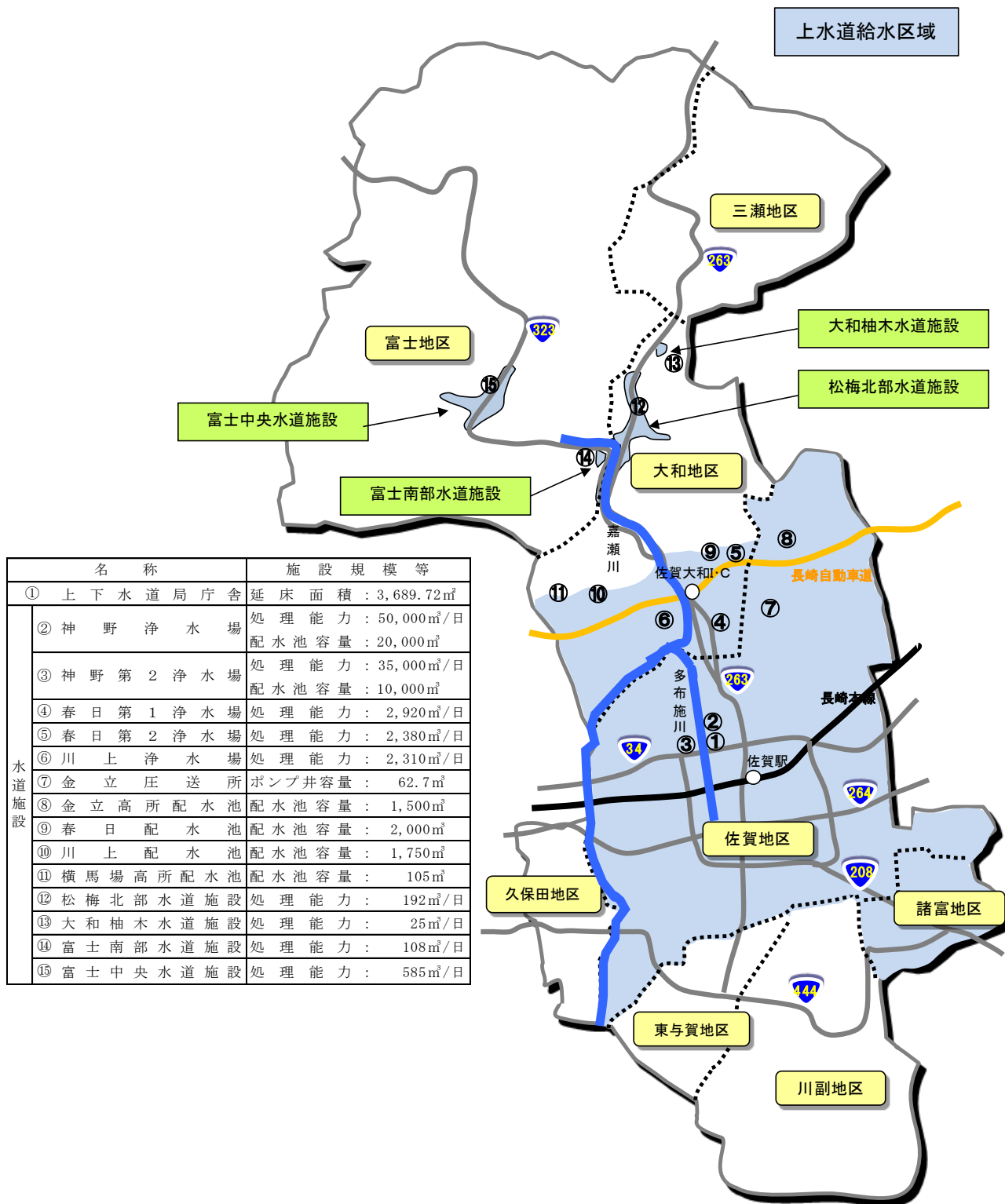
1 水道 4-3

(1) 業務の状況

項 目	単位	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 実績	前年度 対比
給 水 区 域 内 人 口	人	196,749	196,316	196,332	100.0
給 水 区 域 内 戸 数	戸	83,071	83,800	84,766	101.2
給 水 人 口	人	189,468	189,688	190,085	100.2
給 水 世 帯 数	戸	80,248	81,203	82,282	101.3
給 水 普 及 率	%	96.3	96.6	96.8	
年 間 給 水 量	m ³	21,171,915	22,482,956	22,504,678	100.1
一 日 最 大 給 水 量	m ³	H26.11.18 62,219	H28.1.26 76,704	H28.7.21 67,740	88.3
一 日 平 均 給 水 量	m ³	58,006	61,429	61,657	100.4
年 間 有 収 水 量	m ³	19,616,279	19,746,455	19,863,343	100.6
有 収 率	%	92.7	87.8	88.3	
年 間 取 水 量	m ³	23,165,148	23,569,516	23,640,337	100.3
年 間 受 水 量	m ³	8,498,327	8,525,837	8,492,672	99.6
メ ー タ 設 置 戸 数	個	77,523	78,554	79,534	101.2
配 水 管 総 延 長	m	993,637	999,331	1,000,585	100.1

※ 以上の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

(2) 施設の概要



(3) 決算状況

① 収益的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	4, 279, 917, 320	4, 307, 268, 264	4, 267, 350, 696
支 出	4, 348, 957, 956	3, 609, 720, 615	3, 648, 609, 658
純 損 益	△ 69, 040, 636	697, 547, 649	618, 741, 038
前年度繰越利益剰余金	592, 070, 140	97, 029, 504	358, 577, 153
その他未処分利益 剰余金変動額	2, 918, 449, 565	408, 273, 228	427, 179, 648
当年度未処分利益剰余金	3, 441, 479, 069	1, 202, 850, 381	1, 404, 497, 839

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、損益計算以外に発生する利益剰余金変動額（みなし償却制度の廃止に伴う経過措置により資本剰余金から振り替えた未処分利益剰余金の額及び組入資本金制度の廃止に伴い発生する未処分利益剰余金の額）

② 資本的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	186, 355, 273	212, 623, 514	190, 568, 078
支 出	1, 247, 753, 701	1, 284, 188, 278	1, 259, 061, 578

(4) 水道料金表

① 基本水量付通増制従量料金

(単位：円・1 か月、消費税抜き)

使 用 水 量	区 分	一 般 用	工 場 用
5 立方メートルまで	基本料金	1, 150	1, 150
6～10 立方メートル		1, 300	1, 300
11～30 立方メートル	超過料金	190	190
31～60 立方メートル		195	195
61～80 立方メートル		240	240
81～300 立方メートル		270	270
301～3, 000 立方メートル			96
3, 001 立方メートル以上		200	

② 単一従量料金（単位：円・1 m³当たり、消費税抜き）

種 別	料 金
湯 屋 用	135
福 祉 用	95
臨時給水用	515

(5) 加入金

（単位：円・消費税抜き）

メータ口径	金 額
13 ミリメートル	60,000
20 ミリメートル	90,000
25 ミリメートル	180,000
40 ミリメートル	600,000
50 ミリメートル	1,140,000
75 ミリメートル	2,880,000
100 ミリメートル	5,400,000
150 ミリメートル	10,800,000
200 ミリメートル以上	管理者が別に定める

(6) 給水収益と原価

年度・区分 項 目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
給 水 収 益 (A)		3,627,436,483 円	3,647,555,517 円	3,675,473,496 円
経 費 (B)		3,309,936,621 円	3,391,984,881 円	3,446,699,132 円
有 収 水 量 (C)		19,616,279 m ³	19,746,455 m ³	19,863,343 円
1 m ³	供給単価 A/C	184.92 円	184.72 円	185.04 円
当たり	給水原価 B/C	168.73 円	171.78 円	173.52 円

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、経費には、減価償却費（資産減耗費を含む。）から長期前受金戻入見合いの減価償却費を控除して算出している。

2 下水道 4-3

佐賀市の公共下水道は、昭和 47 年に、旧佐賀市市街化区域を全体計画区域として策定し事業に着手した。その後、昭和 53 年 11 月に供用を開始して事業の進捗に努め、順次供用開始区域を拡大している。2 度の市町村合併を経て現在では、旧富士町、旧東与賀町及び旧久保田町の特定環境保全公共下水道を合わせて全体計画面積 4,776.3ha、全体計画人口 201,760 人となった。

旧諸富町、旧大和町については、市町村合併に先立ち、処理場の共同化を進め、それぞれ平成 17 年 3 月 31 日、平成 17 年 4 月 1 日に供用開始している。旧川副町についても処理場を共同化し、平成 21 年 10 月 1 日に供用開始している。

また、旧富士町は平成 14 年 4 月 1 日、旧東与賀町は平成 13 年 3 月 30 日、旧久保田町は平成 13 年 12 月 1 日に特定環境保全公共下水道として供用開始している。

平成 28 年度末の佐賀市の下水道整備状況は、整備面積 4,580.25ha、普及世帯 74,126 世帯、人口普及率（※）は 82.33%となっている。

※ 人口普及率＝普及人口／平成 29 年 3 月 31 日現在の住民基本台帳人口（外国人登録者数含む）

(1) 全体計画・事業認可計画

① 汚 水

ア 旧佐賀市

処 理 分 区	全 体 計 画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
八田処理分区	741.3 ha	32,800 人	741.3 ha	32,800 人
厘外処理分区	1,235.4 ha	60,400 人	1,235.4 ha	60,400 人
大島処理分区	428.0 ha	21,700 人	428.0 ha	21,700 人
下高木処理分区	429.4 ha	20,300 人	429.4 ha	20,300 人
兵庫処理分区	260.6 ha	10,400 人	260.6 ha	10,400 人
久保泉処理分区	100.0 ha	1,100 人	100.0 ha	1,100 人
金立処理分区	88.6 ha	2,700 人	88.6 ha	2,700 人
計	3,283.3 ha	149,400 人	3,283.3 ha	149,400 人

イ 旧諸富町

処 理 分 区	全 体 計 画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
諸富処理分区	258.8 ha	9,500 人	258.8 ha	9,500 人
大中島処理分区	39.0 ha	800 人	39.0 ha	800 人
計	297.8 ha	10,300 人	297.8 ha	10,300 人

ウ 旧大和町

処 理 分 区	全 体 計 画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
春日処理分区	349.4 ha	14,000 人	322.9 ha	14,000 人
計	349.4 ha	14,000 人	322.9 ha	14,000 人

エ 旧川副町

処 理 分 区	全 体 計 画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
東部処理分区	49.3 ha	1,400 人	49.3 ha	1,400 人
西部処理分区	54.9 ha	2,100 人	54.9 ha	2,100 人
北部処理分区	91.5 ha	3,000 人	91.5 ha	3,000 人
中央処理分区	200.2 ha	5,800 人	200.2 ha	5,800 人
計	395.9 ha	12,300 人	395.9 ha	12,300 人

オ 旧富士町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
南部処理区	80.9 ha	2,350 人	80.9 ha	2,350 人
計	80.9 ha	2,350 人	80.9 ha	2,350 人

カ 旧東与賀町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
東与賀処理区	229.0 ha	8,110 人	229.0 ha	8,110 人
計	229.0 ha	8,110 人	229.0 ha	8,110 人

キ 旧久保田町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
久保田処理区	140.0 ha	5,300 人	140.0 ha	5,300 人
計	140.0 ha	5,300 人	140.0 ha	5,300 人

② 雨 水

ア 旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
八田江排水区	515.6 ha	386.7 ha	八 田 江
佐賀江排水区	1,370.7 ha	1,248.7 ha	佐賀江川
新川排水区	142.7 ha	112.1 ha	新 川
上碓排水区	263.1 ha	159.3 ha	上碓川
本庄江排水区	619.9 ha	559.2 ha	本庄江
久保泉排水区	56.0 ha	56.0 ha	焼原川
中原排水区	82.0 ha	－ ha	嘉瀬川
新町排水区	22.0 ha	－ ha	本庄江
計	3,072.0 ha	2,522.0 ha	

イ 旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
尼 寺 排 水 区	141.6 ha	140.6 ha	黒 川
西 小 川 排 水 区	68.0 ha	47.6 ha	農業用水路左岸幹線水路
黒 川 排 水 区	80.0 ha	63.5 ha	黒 川
駄市川原排水区	34.0 ha	30.9 ha	農業用水路左岸幹線水路
久 池 井 排 水 区	19.0 ha	－ ha	嘉 瀬 川
川 上 排 水 区	196.0 ha	－ ha	嘉 瀬 川
計	538.6 ha	282.6 ha	

ウ 旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
早津江川排水区(第1～第4)	5.7 ha	5.7 ha	国営幹線水路徳永線
山領排水区(第1～第4)	26.5 ha	26.5 ha	新 川
小 杭 川 排 水 区	17.4 ha	17.4 ha	小 杭 川
諸 富 中 央 排 水 区	78.9 ha	77.9 ha	筑 後 川
大堂排水区(第1～第5)	17.3 ha	2.1 ha	水資源開発公団営幹線水路 大詫間線
勘の島川排水区(第1～第6)	12.8 ha	－ ha	勘の島川
橋津排水区(第1～第3)	4.4 ha	－ ha	県営かんばい排水路大堂線
大渡川排水区(第1～第5)	9.4 ha	－ ha	大 渡 川
寺井排水区(第1～第3)	17.4 ha	17.4 ha	新 川
新川排水区(第1～第3)	12.4 ha	12.4 ha	新 川
大五川排水区(第1～第14)	49.3 ha	49.3 ha	大 五 川
大中島排水区(第1～第3)	31.3 ha	31.3 ha	筑 後 川
中の島川排水区(第1～第8)	7.7 ha	－ ha	中の島川
三重排水区(第1～第4)	8.7 ha	－ ha	国営幹線水路徳永線
福田排水区(第1～第3)	2.8 ha	－ ha	福 田 川
計	302.0 ha	240.0 ha	

(2) 公共下水道普及状況（特定環境保全公共下水道除く）

（H29.3.31 現在）

供 用 開 始 面 積 (ha)	八田処理分区	685.13
	厘外処理分区	1166.52
	大島処理分区	422.08
	兵庫処理分区	252.84
	久保泉処理分区	95.01
	下高木処理分区	435.51
	金立処理分区	72.14
	諸富処理分区	274.96
	大和处理分区	326.47
	川副処理分区	274.96
合 計		4,005.62
普及人口	(人)	178,500
人口普及率	(%)	84.00
普及世帯	(戸)	68,976
世帯普及率	(%)	76.11
水洗化人口	(人)	163,088
水洗化世帯	(戸)	62,010

全 体 計 画 比
92.58%
認 可 計 画 比
93.15%

→ $\frac{\text{普及人口}}{\text{行政区域人口}}$

→ $\frac{\text{普及世帯}}{\text{行政区域世帯}}$

(3) 下水浄化センター

- 位置 佐賀市西与賀町大字高太郎 2667 番地
- 敷地面積 90,221.02 m²（市有地 86,372.35 m²）
- 建設年度 1 期工事 昭和 49 年 12 月～昭和 53 年 8 月
- 建設事業費 6,169,000 千円
- 運転開始 昭和 53 年 11 月 26 日
- 計画污水处理能力 81,500 m³/日
- 現在污水处理能力 76,600 m³/日
- 処理方式 標準活性汚泥法（4 池）・担体投入標準活性汚泥法（3 池）
- 計画汚泥発生量 脱水ケーキ量 30 t / 日

○ 主な設備

沈 砂 池 設 備	自動除塵機 2 基
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ 4 台 (600φ×42 m ³ /分×200kW (2 台) 400φ×20 m ³ /分×100kW (2 台))
水 処 理 設 備	送風機 3 台 (180 m ³ /分×260kW (2 台) 128 m ³ /分×190kW (1 台)) 最初沈殿池 3 池・エアレーション池 7 池・最終沈殿池 7 池
汚 泥 処 理 設 備	重力濃縮設備 1 基・常圧浮上式機械濃縮設備 2 基・消化タンク 2 基 ・ボイラ 1 基・ガスタンク 1 基・遠心脱水機 3 台・脱硫設備 2 基
非 常 用 発 電 設 備	ディーゼル発電機 1 台 (3,300V 1,500kVA)
汚 泥 堆 肥 化 施 設	堆肥化処理能力:30 t / 日 (脱水汚泥) 発酵棟 1 棟 (受入槽 (1 槽)・混合槽 (1 槽)・発酵槽 (17 槽)・多目的槽 (3 槽))、脱臭棟 1 棟
消化ガス発電設備	消化ガスマイクロコージェネレーションシステム 25kW×16 台

(4) ポンプ場

① 八田ポンプ場

- 位置 佐賀市南佐賀一丁目 15 番 1 号
- 敷地面積 4,376.34 m²
- 建設年度 昭和 49 年 12 月～昭和 53 年 3 月
- 建設事業費 2,152,000 千円
- 運転開始 昭和 53 年 11 月 26 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	自動除塵機	2
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (350φ 14.2 m ³ /分 75kW)	3
非 常 用 発 電 設 備	ディーゼル発電機 (3,300V 1,000kVA)	1
脱 臭 設 備	活性炭吸着	1
雨 水 ポ ン プ 設 備	電動 (1,000φ 150 m ³ /分 190kW)	1
	ディーゼル (1,000φ 150 m ³ /分 260Ps)	1

② 鍋島汚水ポンプ場

- 位置 佐賀市鍋島一丁目 4 番 27 号
- 敷地面積 454.09 m²
- 建設年度 昭和 57 年 12 月～昭和 59 年 3 月
- 増設年度 平成元年 9 月～平成 2 年 3 月
- 建設事業費 393,000 千円
- 運転開始 昭和 59 年 4 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	し渣破碎機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (150φ 1.7 m ³ /分 11.0kW)	1
	(150φ 2.7 m ³ /分 18.5kW)	2
非常用発電設備	ガスタービン発電機 (220V 100kVA)	1
脱 臭 設 備	活性炭吸着	1

③ 八戸ポンプ場

- 位置 佐賀市新栄西一丁目 14 番 25 号
- 敷地面積 1,997.08 m²
- 建設年度 昭和 62 年 8 月～平成元年 3 月
- 増設年度 平成 8 年 4 月～平成 9 年 3 月
- 建設事業費 886,730 千円 (うち増設 29,252 千円)
- 運転開始 平成元年 4 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	自動除塵機	2
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (200φ 4.5 m ³ /分 15kW)	3
	(400φ 20 m ³ /分 75kW)	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 375kVA)	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	2

④ 久保泉ポンプ場

- 位置 佐賀市久保泉町大字上和泉字泉 1823 番地 15
- 敷地面積 869.78 m²
- 建設年度 平成 7 年 1 月～平成 8 年 3 月
- 建設事業費 417,400 千円 (うち他事業分 187,700 千円)
- 運転開始 平成 8 年 4 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	—	—
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ	
	(前段 150φ 1.65 m ³ /分 11kW)	3
	(後段 150φ 1.65 m ³ /分 22kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 125kVA)	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

⑤ 下高木ポンプ場

- 位置 佐賀市八丁畷町 10 番 11 号
- 敷地面積 1,382.32 m²
- 建設年度 平成 13 年 12 月～平成 15 年 6 月
- 建設事業費 698,695 千円
- 運転開始 平成 15 年 6 月 10 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	自動除塵機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (200φ 4.3 m ³ /分 18.5kW)	2
	(250φ 6.4 m ³ /分 22kW)	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 175kVA)	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

⑥ 諸富汚水中継ポンプ場

- 位置 佐賀市諸富町大字山領 282 番地 1
- 敷地面積 1,743.00 m²
- 建設年度 平成 15 年 9 月～平成 17 年 3 月
- 建設事業費 478,930 千円
- 運転開始 平成 17 年 3 月 31 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	し渣破碎機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (150φ 2.1 m ³ /分 18.5kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 150kVA)	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

⑦ 川副第 1 中継ポンプ場

- 位置 佐賀市川副町大字犬井道 4262 番地 1
- 敷地面積 1,192.87 m²
- 建設年度 平成 19 年 12 月～平成 21 年 9 月
- 建設事業費 386,137 千円
- 運転開始 平成 21 年 10 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	し渣破碎機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (200φ 3.2 m ³ /分 37kW)	2
非常用発電設備	—	—
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

⑧ 石塚雨水ポンプ場

- 位置 佐賀市諸富町大字為重 340-17
- 敷地面積 827 m²
- 建設年度 平成 28 年 3 月～平成 29 年 7 月
- 建設事業費 916,000 千円
- 運転開始 平成 29 年 6 月 5 日

主な設備	型式・寸法	台数
ポ ン プ 設 備	雨水ポンプ (900φ 120 m ³ /分 250kW)	2
除 塵 設 備	自動除塵機	2
非 常 用 発 電 設 備	ディーゼル発電機 (6,600V 800kVA)	1

(5) 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

ア 融資あっせん額

便槽または浄化槽 1 か所につき 60 万円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが 2 か所以上ある場合は、2 か所目から 30 万円×トイレ数を上記の 60 万円に加算する。ただし、1 工事あたりの限度は 200 万円。

利率 年 1.3%（平成 27 年度）

イ 償 還

5 か月から最高 42 か月元利均等償還

ウ 利子補給額

家屋 1 棟につき、60 万円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

年度 区分		H24	H25	H26	H27	H28
融資あっせん	件 数	30	23	25	16	8
	金額（千円）	18,360	12,433	12,816	7,769	3,716
利子補給	件 数	58	57	45	37	22
	金額（千円）	1,214	1,124	823	507	335

(6) 下水道使用料

○ 旧佐賀市、旧諸富町、旧大和町及び旧川副町の区域内

（単位：円・1 カ月、消費税抜き）

種 別	区 分	汚 水 量	平成 6.4 ～ 平成 11.11	平成 11.12 ～ 平成 16.3	平成 16.4 ～ 平成 22.6	平成 22.7 ～
一 般 汚 水	基 本	10 m ³ まで	810	920	990	1,100
	超 過 (1 m ³ に つき)	10 m ³ を超え 20 m ³ まで	120	140	160	178
		20 m ³ を超え 30 m ³ まで	130	150	170	189
		30 m ³ を超え 50 m ³ まで	140	160	180	200
		50 m ³ を超え 100 m ³ まで	170	190	210	234
		100 m ³ を超える部分	200	230	260	289
浴場業 汚 水	—	1 m ³ までごとに	15	15	20	20

※ 旧諸富町は平成 16 年 12 月 22 日施行、旧大和町は平成 20 年 4 月 1 日に上記に統一、
旧川副町は平成 21 年 3 月 26 日施行。

(7) 受益者負担金制度

○ 地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額等	告示日
八 田	338ha	168 円/㎡	S48. 9. 1	八 戸	93ha	550 円/㎡	H13. 3. 30
鍋 島	120ha	371 円/㎡	S56. 4. 1	開 成	122ha	550 円/㎡	H13. 3. 30
平 松	332ha	450 円/㎡	S57. 6. 1	下高木	366ha	550 円/㎡	H13. 3. 30
中 央	177ha	465 円/㎡	S63. 3. 31	春 日 (大和)	275ha	土地の面積が 500 ㎡までは 15 万円と し、500 ㎡を超え る場合は、超えた 面積 1 ㎡当たり 200 円を加算	H14. 12. 24
袋	23ha	450 円/㎡	H5. 9. 10				
新 栄	129ha	512 円/㎡	H5. 9. 10	諸富第 1	99ha	300 円/㎡	H15. 9. 29
大 財	90ha	520 円/㎡	H5. 9. 10	諸富第 2	141ha	300 円/㎡	H17. 8. 17
兵 庫	67ha	520 円/㎡	H5. 9. 10	犬井道 (川副)	99ha	公共ます 1 か所に 対応する土地につ き 200,000 円	H21. 4. 14
神 野	208ha	550 円/㎡	H8. 12. 24	諸富第 3	57. 2ha	300 円/㎡	H22. 2. 19
北川副	138ha	535 円/㎡	H8. 12. 24	川 副 中東部	105ha	公共ます 1 か所に 対応する土地につ き 200,000 円	H22. 2. 19
下 田	33ha	535 円/㎡	H8. 12. 24	川 副 西北部	146. 4ha	公共ます 1 か所に 対応する土地につ き 200,000 円	H23. 5. 23
巨 勢	99ha	550 円/㎡	H13. 3. 30				

(8) 公共下水道事業決算状況

① 収益的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	5,738,783,113	5,742,764,311	5,936,274,132
支 出	5,679,529,188	5,672,446,134	5,767,480,832
純 損 益	59,253,925	70,318,177	168,793,300
前年度繰越利益剰余金	285,060,447	344,314,372	414,632,549
その他未処分利益 剰余金変動額	704,855,296	0	0
当年度未処分利益剰余金	1,049,169,668	414,632,549	583,425,849

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、損益計算以外に発生する利益剰余金変動額（みなし償却制度の廃止に伴う経過措置により資本剰余金から振り替えた未処分利益剰余金の額及び組入資本金制度の廃止に伴い発生する未処分利益剰余金の額）

② 資本的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	6,501,647,390	6,102,212,489	4,619,750,605
支 出	7,374,313,937	6,895,078,489	5,514,085,606

③ 使用料と原価

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
使 用 料 (A)	2,817,689,903	2,890,212,715	2,961,271,847
経 費 (B)	2,962,634,183	2,976,196,555	2,960,205,279
有 収 水 量 (C)	15,660,405	16,096,542	16,462,578
1 m ³ 使用料単価 A/C	179.92	179.55	179.88
当たり 汚水処理原価 B/C	189.18	184.90	179.81

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、経費には、減価償却費（資産減耗費を含む。）から長期前受金戻入見合いの減価償却費を控除して算出している。

(9) 特定環境保全公共下水道事業

① 基本計画と事業計画

旧富士町における下水道計画は、富士町振興計画及び富士町下水道整備構想等を基本とし、平成3年度に基本計画として「下水道整備計画調査」が行われた。また、平成4年度には、実態調査が行われ、近年では、平成15年度に変更認可をして認可面積80.9haを整備面積とする。

旧東与賀町における下水道計画は、平成3年3月に下水道整備構想エリアマップを基に平成6年3月に全体計画を策定し、平成8年1月に工事着手した。近年では、平成19年度に変更認可をして認可面積229haを整備面積とする。その後、平成25年度に事業計画変更を行い、事業期間を平成30年度に延期している。

旧久保田町の下水道全体計画は、平成5年2月に策定した「久保田町下水道基本構想」を基に、平成7年2月に策定され、平成9年9月に工事着手した。近年では、平成16年度に変更認可を行い、認可面積140haを整備面積とする。その後、平成26年度に変更認可を行い、事業期間を平成30年度に延期している。

基本計画の概要は次表のとおりである。

処理区名	面積 (ha)	人口 (人)	備考
富士南部	80.9	2,350	
東与賀	229.0	8,110	
久保田	140.0	5,300	
計	449.9	15,760	

② 整備状況

区分 年度	汚水布設管路延長(m)			人 孔 (基)			汚 水 枳 (箇所)		
	富士南部	東与賀	久保田	富士南部	東与賀	久保田	富士南部	東与賀	久保田
H24	110.80	285.12	340.35	1	4	12	5	26	19
H25	20.00	76.76	9.70	0	5	0	2	14	6
H26	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	5	3
H27	0.00	116.70	0.00	0	4	0	0	12	4
H28	0.00	83.92	52.80	0	4	4	0	8	13
累計	34,181.07	51,057.95	39,565.77	1,025	1,518	1,192	759	2,250	1,496

③ 普及状況

(H29.3.31現在)

	富士南部	東与賀	久保田	計
普及人口 (人)	1,657	7,907	4,709	14,273
普及世帯数 (戸)	742	2,708	1,700	5,150
水洗便所設置済人口 (人)	1,485	6,141	4,036	11,662
水洗化世帯 (戸)	578	2,103	1,457	4,138
水洗化率 (%)	77.90	77.66	85.71	80.35

※ 水洗化率 = 水洗化世帯 (戸) / 普及世帯数 (戸)

④ 富士南部環境センター

ア 施設概要

建設年度：平成 11 年度～平成 13 年度（第 1 期）

平成 19 年度～平成 20 年度（第 2 期）

位 置：佐賀市富士町大字梅野 1721 番地 18

事業費：1,304,000 千円

敷地面積：11,206.32 m²

計画污水处理能力：1,900 m³/日

計画処理人口：2,350 人

管路延長：33,454.77m

処理方式：オキシデーションディッチ法

計画水質(BOD)：流入水質 190 mg/l、放流水質 15 mg/l

供用開始：平成 14 年 4 月 1 日

ポンプ施設：45 か所(マンホールポンプ)

イ 処理状況

年度 区分	H24	H25	H26	H27	H28
最大処理水量 (m ³ /日)	1,105.0	1,197.0	1,221.0	1,161.0	1,555.0
平均処理水量 (m ³ /日)	795.0	775.0	779.0	811.1	814.9
年間総処理水量 (千 m ³)	216.0	283.0	284.2	296.1	297.5
年間有収水量 (千 m ³)	289.5	283.0	284.2	296.1	206.4
汚泥量 (m ³ /日)	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3
年間汚泥処分量 (m ³)	1,602.0	1,622.0	1,582.0	1,573.0	1,571.0

ウ 処理水状況

(単位：mg/l)

年度 項目	H24		H25		H26		H27		H28	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	110	0.7	75	0.6	74	0.3	97	0.9	89	0.2
S S	160	2.4	90	2.0	88	0.5	84	1.9	130	1.0
総窒素	23	2.0	17	1.5	23	1.4	27	1.7	24	1.7
総リン	2.9	1.5	1.7	1.4	2.2	1.1	2.4	1.2	1.9	1.5
p H	7.3	7.4	7.3	7.5	7.3	7.4	7.2	7.0	7.0	7.5

⑤ 東与賀浄化センター

ア 施設概要

建設年度：平成 10 年度～平成 15 年度

位 置：佐賀市東与賀町大字下古賀 2490 番地 1

事業費：1,120,413 千円

敷地面積：15,053.00 m²

計画污水处理能力：1,800 m³/日

計画処理人口：8,200 人

管路延長：50,286.00m

処理方式：オキシデーションディッチ法

計画水質(BOD)：流入水質 200 mg/l、放流水質 15 mg/l

供用開始：平成 13 年 3 月 30 日

ポンプ施設：27 か所(マンホールポンプ)

イ 処理状況

年度 区分	H24	H25	H26	H27	H28
最大処理水量 (m ³ /日)	2,940.0	2,238.0	2,635.2	2,037.4	2,636.0
平均処理水量 (m ³ /日)	1,296.5	1,321.0	1,374.4	1,355.1	1,494.9
年間総処理水量 (千m ³)	473.2	482.2	501.6	494.6	545.2
年間有収水量 (千m ³)	471.6	481.0	495.3	501.2	513.4
汚泥量 (m ³ /日)	61.8	54.4	54.7	48.5	69.9
年間汚泥処分量 (m ³)	22,559.0	19,847.1	19,952.5	17,715.7	25,502.6

ウ 処理水状況 (単位：mg/l)

年度 項目	H24		H25		H26		H27		H28	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	130	0.5	150	6.3	310	7.0	187	3.9	220	5.1
S S	98	2.3	185	10.1	320	2.1	258	3.2	880	2.3
総窒素	42	13.0	31	15.3	63	20.3	70	16.0	56	12.9
総リン	3.0	1.3	3.1	1.1	6.3	1.4	6.0	1.2	5	1.3
pH	7.1	7.2	7.2	7.5	7.3	7.4	7.3	7.1	7.3	7.4

⑥ 久保田浄化センター

ア 施設概要

建設年度：平成11年度～平成13年度（第1期）

平成18年度～平成19年度（第2期）

位置：佐賀市久保田町大字久保田 1928 番地・1929 番地

事業費：1,288,611 千円 敷地面積：13,755.00 m²

計画汚泥処理能力：2,200 m³/日 計画処理人口：5,300 人

管路延長：38,780.74m 処理方式：オキシデーションディッチ法

計画水質(BOD)：流入水質 230 mg/l、放流水質 15 mg/l

供用開始：平成13年12月1日 ポンプ施設：20 か所(マンホールポンプ)

イ 処理状況

年度 区分	H24	H25	H26	H27	H28
最大処理水量 (m ³ /日)	2,590.0	1,851.0	2,540.0	1,332.0	2,789.0
平均処理水量 (m ³ /日)	948.2	965.0	971.4	984.9	993.0
年間総処理水量 (千m ³)	347.0	353.2	354.5	359.5	362.3
年間有収水量 (千m ³)	318.0	330.5	336.0	337.2	341.3
汚泥量 (m ³ /日)	6.8	7.0	7.1	7.0	6.2
年間汚泥処分量 (m ³)	2,464.0	2,550.0	2,581.6	2,579.0	2,266.0

ウ 処理水状況

(単位：mg/l)

項目 \ 年度	H24		H25		H26		H27		H28	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
B O D	216	1.1	208	1.2	218	1.2	217	0.9	235	1.0
S S	217	2.7	227	2.4	222	2.5	222	1.7	226	1.8
総窒素	54	4.6	47	5.2	36	3.1	43	3.8	42	1.6
総リン	5.0	2.5	6.0	2.7	4	2.4	5.3	2.5	5.1	2.2
p H	7.6	6.9	7.5	6.9	7.5	6.9	7.4	6.9	7.7	7.0

⑦ 今町ポンプ場

位置：佐賀市東与賀町大字下古賀 1256 番地 4

敷地面積：849.00 m²

建設年度：平成 15 年度

建設事業費：184,506 千円

運転開始：平成 16 年 3 月 31 日

主な設備	型式・寸法	台数
集水タンク	4.0 m ³	1
真空ポンプ	封水自吸式真空ポンプ (50φ 2.6 m ³ /分)	3
圧送ポンプ	槽外型横軸ポンプ (100φ 0.7 m ³ /分)	2

⑧ 収益的収入及び支出

(単位：円)

項目 \ 年度・区分	年度・区分		
	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収入	748,846,873	728,474,206	710,973,707
支出	748,846,873	728,474,206	710,973,707
純損益	0	0	0
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益剰余金変動額※	171,572,181	0	0
当年度未処分利益剰余金	171,572,181	0	0

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、損益計算以外に発生する利益剰余金変動額（みなし償却制度の廃止に伴う経過措置により資本剰余金から振り替えた未処分利益剰余金の額及び組入資本金制度の廃止に伴い発生する未処分利益剰余金の額）

⑨ 資本的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	265,740,818	273,580,769	267,681,062
支 出	363,019,991	369,623,555	387,876,912

⑩ 使用料と原価

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
使 用 料 (A)	174,044,522	177,199,153	182,685,633
経 費 (B)	404,678,753	387,968,231	373,085,669
有 収 水 量 (C)	1,023,247	1,036,849	1,061,050
1 m ³ 使用料単価 A/C	170.09	170.90	172.17
当 たり 汚水処理原価 B/C	395.48	374.18	351.62

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、経費には、減価償却費（資産減耗費を含む。）から長期前受金戻入見合いの減価償却費を控除して算出している。

(10) 農業集落排水事業

農業集落地域から排出される、し尿及び生活雑排水等の汚水処理する施設の整備を行い、農業用排水の水質保全・農業用排水施設の機能維持及び公共用水域の水質保全を図り、集落の生活環境の改善と魅力ある地域づくりを目指すものである。

- ① 対象地域 農業振興地域（これと一体的に整備することが望ましい地域を含む）内の農業集落
- ② 受益戸数 20 戸以上の集落
- ③ 処理できる汚水 し尿、生活雑排水、農業の作業排水
※ 有害物質を含む恐れのある工場排水は含めない。
- ④ 処理対象人口 おおむね 1,000 人以下
- ⑤ 事業主体 佐賀市
- ⑥ 事業実施地区（記載した年は年度）

- ・ 西与賀町元相応地区 (H 8 事業採択、H 9 工事着工、H11 供用開始)
- ・ 蓮池町蓮池地区 (H14 事業採択、H16 工事着工、H20 供用開始)
- ・ 諸富町北部地区 (H 9 事業採択、H10 工事着工、H11 供用開始)
- ・ 富士町無津呂地区 (H 5 事業採択、H 5 工事着工、H 9 供用開始)
- ・ 富士町藤瀬地区 (H 6 事業採択、H 6 工事着工、H13 供用開始)
- ・ 富士町杉山地区 (H 7 事業採択、H 7 工事着工、H10 供用開始)
- ・ 富士町合瀬地区 (H 7 事業採択、H 7 工事着工、H11 供用開始)
- ・ 富士町市川地区 (H 8 事業採択、H 8 工事着工、H12 供用開始)
- ・ 富士町鎌原地区 (H 9 事業採択、H 9 工事着工、H13 供用開始)
- ・ 富士町上小副川地区 (H10 事業採択、H10 工事着工、H13 供用開始)
- ・ 富士町富士北部地区 (H14 事業採択、H14 工事着工、H19 供用開始)

- ・ 東与賀町大授地区 (H 8 事業採択、H 9 工事着工、H12 供用開始)
- ・ 久保田町下新ヶ江地区 (H 6 事業採択、H 6 工事着工、H10 供用開始)
- ・ 久保田町久富地区 (H 8 事業採択、H 8 工事着工、H12 供用開始)
- ・ 久保田町江戸地区 (H 9 事業採択、H10 工事着工、H14 供用開始)

⑦ 収益的収入及び支出 (単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	587,380,242	573,785,692	546,480,791
支 出	587,380,242	573,785,692	546,480,791
純 損 益	0	0	0
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益 剰余金変動額※	50,547,768	0	0
当年度未処分利益剰余金	50,547,768	0	0

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、損益計算以外に発生する利益剰余金変動額（みなし償却制度の廃止に伴う経過措置により資本剰余金から振り替えた未処分利益剰余金の額及び組入資本金制度の廃止に伴い発生する未処分利益剰余金の額）

⑧ 資本的収入及び支出 (単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	157,705,207	177,327,254	174,174,150
支 出	240,284,382	249,035,247	249,838,970

⑨ 使用料と原価 (単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
使 用 料 (A)	73,650,344	73,815,162	74,555,798
経 費 (B)	337,663,353	322,239,175	296,508,996
有 収 水 量 (C)	460,802	463,062	468,032
1 m ³ 使用料単価 A/C	159.83	159.41	159.30
当たり 汚水処理原価 B/C	732.77	695.89	633.52

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、経費には、減価償却費（資産減耗費を含む。）から長期前受金戻入見合いの減価償却費を控除して算出している。

(11) 市営浄化槽事業

市が設置主体となって浄化槽を整備し、し尿と雑排水（工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く。）を併せて処理することにより、生活排水の適正な処理の促進を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全に資することを目的とする。

また、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業及び農業集落排水事業で整備しない区域を対象として、申請により合併浄化槽を設置、寄附受納を実施し、浄化槽の整備及び維持管理を行う。

- ① 事業対象地域 佐賀市全域（ただし、佐賀市公共下水道事業認可区域、佐賀市農業集落排水事業採択区域及びその他市長が定める区域を除く。）
- ② 事業対象施設 合併処理浄化槽であって、放流水の $\text{BOD}_{20\text{m}} \text{ g/l}$ （日間平均値）以下の機能を有し、窒素又はリン除去能力を有する高度処理型の浄化槽の設置
浄化槽設置届出がされ、適正な維持管理及び使用が確認できる浄化槽の寄附受納

- ③ 実施件数 （平成 28 年度 単位：基）

人槽区分	設 置	帰 属
5 人槽	107	9
6～7 人槽	61	38
8～10 人槽	10	19
11～20 人槽	2	1
21～30 人槽	—	1
31～40 人槽	—	—
41～50 人槽	1	—
51 人槽以上	—	—
合 計	181	68

- ④ 受益者分担金 （単位：円）

人槽区分	5 人槽以下	6 人槽以上 7 人槽以下	8 人槽以上 10 人槽以下	11 人槽以上
分担金の額	120,000	150,000	200,000	標準工事費に係る費用に 0.4 を乗じて得た額

- ⑤ 使用料

保守点検や消毒薬品の補充、汚泥の引き抜き、清掃、法定検査など、法律で義務付けられた維持管理費の一部を浄化槽使用者から徴収する。

（単位：円・1 か月、消費税抜き）

人槽区分	使用料/月	人槽区分	使用料/月	人槽区分	使用料/月
5 人槽以下	2,381	16～20 人槽	8,953	36～40 人槽	16,572
6～7 人槽	2,858	21～25 人槽	11,619	41～45 人槽	18,096
8～10 人槽	3,810	26～30 人槽	13,524	46～50 人槽	19,619
11～15 人槽	7,810	31～35 人槽	15,048	51 人槽以上	当該浄化槽の維持管理費用を考慮し定める

⑥ 収益的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	203,415,087	237,444,263	268,074,865
支 出	203,415,087	237,444,263	268,074,865
純 損 益	0	0	0
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益 剰余金変動額	0	0	0
当年度未処分利益剰余金	0	0	0

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、損益計算以外に発生する利益剰余金変動額（みなし償却制度の廃止に伴う経過措置により資本剰余金から振り替えた未処分利益剰余金の額及び組入資本金制度の廃止に伴い発生する未処分利益剰余金の額）

⑦ 資本的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
収 入	178,528,297	205,316,914	168,015,056
支 出	168,281,348	188,543,938	156,066,253

⑧ 使用料と原価

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
使 用 料 (A)	75,993,671	90,861,414	101,782,636
経 費 (B)	145,828,062	171,924,523	189,793,488
有 収 水 量 (C)	668,043	811,433	907,717
1 m ³ 使用料単価 A/C	113.76	111.98	112.13
当たり 汚水処理原価 B/C	218.29	211.88	209.09

※ 平成 26 年度からの会計制度の変更により、経費には、減価償却費（資産減耗費を含む。）から長期前受金戻入見合いの減価償却費を控除して算出している。